

2019年7月26日発行

リスクフラッシュ283号(第10巻 第5号)



Risk Flash No.283 (Vol.10 No.5)

発行：滋賀大学経済学部附属リスク研究センター

発行責任者：リスク研究センター長 得田雅章

TOPICS

1. セミナー報告 (2019.6.21 開催・応用経済学セミナー)：近藤豊将
2. 国際カンファレンス進捗報告
3. 招聘セミナーのご案内

セミナー報告：2019.6.21 開催・応用経済学セミナー Emma Li 氏 (豪・ディーキン大学)

経済学部ファイナンス学科 教授 近藤豊将

6月21日(金)にリスク研究センター応用経済学セミナーが行われました。講演者は、本学の海外協定校であるディーキン大学(オーストラリア)のEmma Li氏でした。近年、ディーキン大学からは、毎年、学生たちと引率の教員が来学しており、今年も20名の学生とEmma Li氏が2週間彦根に滞在し、地元の産業の国際展開などについて調査を行いました。また、せっかくの機会を活用し、研究交流を進めるべく、本リスク研究センターにて研究発表も行ってもらったわけです。

講師のEmma Li氏は、以前はリーマンブラザーズに勤務しておられ、2~3年の間東京に住んでいたこともあるそうです。その後、メルボルン大学でファイナンスのPh.Dを取得され、現在はディーキン大学に勤めておられます。まだ学位を取得して日は浅いですが、非常にアクティブに研究活動を行っており、将来を嘱望される気鋭の女性研究者です。

講演内容は、ベンチャーキャピタル市場におけるヘッジファンドの役割を主に実証的に捉えたもので、現在執筆中の論文に基づくものでした。また、講演中にご自身の仕事の経験なども話していただき、聴講に来ていた本学の学生とも頻繁に対話をされ、会場は大いに盛り上がりました。あまりにも盛況で、時間を少々(?) オーバーし、最後は司会を務めた筆者が、「すいませんが、時間なので…」と口を挟まざるを得ませんでした。

今回のセミナーでは、本学の特に経営学分野の若手教員にとって研究上の良い刺激になるとともに、国際的に活躍したいと考えている学生にとっても inspire されるところが多かったようです。もちろん、ディーキン大学の学生にとっても、今回の滞在を通じて、日本文化にふれ、本学の学生と交流する機会になったはずです。研究・教育の両面で協定校との交流が効果的にすすむ、大変に有意義な機会となりました。



RESSU 実行委員会事務局発信
国際カンファレンス進捗報告

令和元年 11 月 28 日(木) ~11 月 29 日 (金) 開催

International Conference on Research in Economics and Social Science, Shiga University (RESSU)

1. 広報について

本学海外提携校への広報と併せて、国内の他大学の先生や Societies for the History of Economics (SHOE)世界最大の経済学史研究者のメーリングリストや、EconBiz(ドイツ)・AEA (American Economic Association、世界最大規模の経済学会)のイベントカレンダーへ掲載等幅広い広報活動を行っています。

2. 大会ロゴが決定いたしました。

コンセプトは、和柄の青海波（せいがいは）を地球＝海に見立てています。



秋学期開催

リスク研究センター招聘セミナー及び研究会のご案内

事前申込は不要です。直接会場へお越しください。

日 時：令和元年 10 月 17 日(木)
16：10～17：40（5 限）

会 場：セミナー室 1（士魂商才館 3F）
分 野：リスク研究センター・データサイ
エンス教育研究センター共催セミナー
表 題：表題後報
講 師：高橋 大志 氏

（慶應義塾大学大学院経営管理研究科 教授）

言 語：日本語

招聘担当：菊池健太郎 准教授

日 時：令和元年 11 月 7 日(木)
16：10～17：40（5 限）

会 場：研究工房（士魂商才館 1F）

分 野：会計情報学科主催 研究報告会

表 題：無形資産と環境業績の関係につい
ての実証的考察

講 師：北田真紀 氏

（滋賀大学経済学部会計情報学科准教授）

対 象：教員及び会計学専攻の院生

日 時：令和元年 11 月 14 日(木)
16：10～17：40（5 限）

会 場：セミナー室 1（士魂商才館 3F）

分 野：マクロ経済学セミナー

表 題：表題後報

講 師：池田 新介 氏

（関西学院大学経営戦略研究科 教授）

言 語：日本語

招聘担当：得田雅章 教授

今年度開催イベントの一覧はこちら

<https://www.econ.shiga-u.ac.jp/risk/10/2/5/16/index.html>

「リスクフラッシュご利用上の注意事項」

本規約は、滋賀大学経済学部附属リスク研究センター（以下、リスク研究センター）が配信する週刊情報誌「リスクフラッシュ」を購読希望される方および購読登録を行った方に適用されるものとします。

【サービスの提供】

1. 本サービスのご利用は無料ですが、ご利用に際しての通信料等は登録者のご負担となります。
2. 登録、登録の変更、配信停止はご自身で行ってください。

【サービスの変更・中止・登録削除】

1. 本サービスは、リスク研究センターの都合により登録者への通知なしに内容の変更・中止、運用の変更や中止を行うことがあります。
2. 電子メールを配信した際、メールアドレスに誤りがある、メールボックスの容量が一杯になっている、登録アドレスが認識できない等の状況にあった場合は、リスク研究センターの判断により、登録者への通知なしに登録を削除できるものとします。

【個人情報等】

1. 滋賀大学では、独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律（平成15年5月30日法律第59号）に基づき、「国立大学法人滋賀大学個人情報保護規則」を定め、滋賀大学が保有する個人情報の適正な取扱いを行うための措置を講じています。
2. 本サービスのアクセス情報などを統計的に処理して公表することがあります。

【免責事項】

1. 配信メールが回線上的問題（メールの遅延、消失）等によりお手元に届かなかった場合の再送はいたしません。
2. 登録者が当該の週刊情報誌で得た情報に基づいて被ったいかなる損害については、一切の責任を登録者が負うものとします。
3. リスク研究センターは、登録者が本注意事項に違反した場合、あるいはその恐れがあると判断した場合、登録者へ事前に通告・催告することなく、ただちに登録者の本サービスの利用を終了させることができるものとします。

【著作権】

1. 本週刊情報誌の全文を転送される場合は、許可は不要です。一部を転載・配信、或いは修正・改変してblog等への掲載を希望される方は、事前に下記へお問い合わせください。

*尚、最新の本注意事項はリスク研究センターのホームページに掲載いたしますので、随時ご確認願います。

（ <https://www.econ.shiga-u.ac.jp/risk/10/2/3/12.html> ）

発行：滋賀大学経済学部 附属リスク研究センター

編集委員：得田雅章、近藤豊将、石井利江子、野田昭宏、菊池健太郎、松下京平、井澤龍、清水昌平

事務補佐員：山崎真理

滋賀大学経済学部附属リスク研究センター事務局（Office Hours:月－金 10:00-17:00）

〒522-8522 滋賀県彦根市馬場 1-1-1 TEL:0749-27-1404 FAX:0749-27-1189

e-mail: risk@biwako.shiga-u.ac.jp

Webpage : <https://www.econ.shiga-u.ac.jp/risk/>

Facebook : <https://www.facebook.com/shigariskcenter/>

Twitter : <https://twitter.com/shigarisk>